

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	町田市子ども創造キャンパス ひなた村		
施設概要	【所在地】町田市本町田2863番地 【開設年月】1973年 【開館日時】休館日／第1・第3火曜日、祝日の翌日、年末年始 開館時間／4月から9月：午前9時から午後6時、10月から3月：午前9時から午後5時 【建物面積】延床面積2231.4㎡ 【建物構造】本館：木造、ホール：RC造一部S造、炊事場：木造 【建物内容】屋内施設／カリヨンホール、レクリエーションルーム（第1、第2、第3）、和室等 屋外施設／炊事場（第1、第2）、広場		
設置目的	恵まれた自然環境の中での遊び、体験、創作活動等を通じて、子どもたちの心身の健康を増進するとともに、その豊かな創造性を育み、もってその心身の健やかな育成を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市子ども創造キャンパスひなた村条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	https://www.sozocampus-hinatumura.jp/		

(2)指定管理者

指定管理者名	アクティオ株式会社	法人番号	6013201000200
指定管理者所在地	東京都目黒区東山一丁目5番4号 KDX中目黒ビル6階		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)子どもの野外体験に関する業務、(2)子どもの創作体験に関する業務 (3)子どもの野外体験、創作体験にかかる担い手の育成及びその活動の支援に関する業務 (4)来館した子どもへの居場所の提供及び図書閲覧等に関する業務 (5)ひなた村の施設及び附帯設備の利用承認及び提供に関する業務 (6)施設及び管理区域の維持管理に関する業務 (7)前各号に掲げるもののほか、ひなた村の運営に関し市長が必要と認める業務		
利用料金制	☐ 該当 ☒ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
1.ひなた村だからできる体験の提供 施設の環境特性を活かしたイベント・講座事業、自主事業を実施し、子どもたちが社会性や創造性を養い成長する機会を提供すると共に、2028年度の事業参加者数16,000人の達成を図ります。	毎年度	施設や環境を活かした事業を実施し、事業参加者数16,301人を達成した。主な事業の開催数と参加者数は、 ・野外体験：開催156回/参加者2,239人 ・創作体験：開催111回/参加者2,025人 ・社会交流：開催7回/参加者9,415人 等で、合計378開催/参加者16,301人だった。
2.新たな利用者サービスの展開 敷地・設備の更なる有効活用、SNSによる広報の強化、貸出遊具や備品の充実等、利用者の増加と満足度向上につながる取組みを行います。	毎年度	敷地の更なる有効活用として、「菜園クラブ」事業を行い、畑と栽培品種の拡大や収穫量の増加に取り組んだ。本事業の周知と参加者獲得のため、体験コーナーへの出展等もあわせて始めた。広報強化としてのSNSを活用した情報発信に関しては、検討を重ね、実施に向けた準備を進めた。
3.地域の教育機関・団体等との連携強化 地域における施設の利用価値向上に向けて、教育機関、地域団体・住民、企業、公共施設等との協働・連携の幅を従来以上に拡大し、子どもの健全育成や地域振興に貢献します。	毎年度	地域企業・団体と連携し、子ども向け創作体験・地域連携講座「こども金融教室（連携先：城南信用金庫）」と「楽しくおかたづけ（連携先：ネコサボステーション）」を開催した。また、野外体験・創作体験支援を目的に、地域団体と連携したグループアクティビティを35回開催し、1,563人が参加した。

3. 昨年度の課題

内容	「指定講座・イベント事業の利用者数」の増加
----	-----------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	・選定時の提案内容については、いずれの項目も実施したことを確認した。 ・昨年度の課題である「指定講座・イベント事業の利用者数」の増加について、施設の環境特性を活かした事業を展開したことに加えて、「団体向けイベント」と「社会交流イベント」を拡充させた結果、目標値15,000人を上回る16,301人を達成した。 ・サービスの質について、「利用者満足度」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」はそれぞれ97.0%、16,301人と目標値を達成した。「来館者数」は、49,811人と目標値は達成できなかったものの、市の要求水準を達成している。 ・財務・収支状況については、概ね適切に執行している。 以上を勘案し総合評価をBとした。	

【評価対象年度 2024年度】

指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	カリヨンホールで生演奏コンサートを開催したところ、ひなた村や町田市で活動を行う4団体に出演いただき、延べ564の方がご来場され、多くの方に喜んでいただいた。また、『こびとづかん』の著作権元の株式会社ロクリン社と協業し、ひなた村の森や自然を活かした体験イベント「こびとさがし」を開催したところ、3,277の方に参加いただいた。 その他の各主催事業においても、実施回ごとに担当職員が反省点を洗い出し、次の開催に向けて改善に努めることで、より魅力的な事業となり、利用者増加につながっていると考えている。 地域連携として、グループアクティビティに注力し、地域団体・地域企業との連携講座を推し進めた。ひなた村への来館者以外にも参加を募ることで、ひなた村の認知度向上・PRにもつなげた。 これらの取組みを進めた結果、指定講座・イベント事業の利用者数は16,301人となり、目標の15,000人以上を達成できた。
-------------------------------	--

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】1回目：2024年8月9日～9月12日 2回目：2025年2月15日～3月14日 【配布枚数】297枚 【回収枚数】254枚 【回収率】 85.5% 【調査方法】調査票手渡し回収
------	---

指標 1		評価基準		目標	結果	評価
利用者満足度		A: 90%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満		95%	97.0%	A
指定期間内における実績(単位: %)						
年度	2024	2025	2026	2027	2028	
目標値	95	95	95	95	95	
実績値	99.2					

指標2	評価基準		目標	結果	評価
来館者数	A: 52,700人以上 B: 45,700人以上52,699人以下 C: 45,699人以下		55,000人	49,811人	B
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値	55,000	56,000	57,000	58,000	59,000
実績値	49,811				

指標3	評価基準		目標	結果	評価
指定講座・イベント事業の利用者数	A: 15,600人以上 B: 12,000人以上15,599人以下 C: 11,999人以下		15,000人	16,301人	A
指定期間内における実績(単位: 人)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値	15,000	15,300	15,500	15,700	16,000
実績値	16,301				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	「利用者満足度」及び「指定講座・イベント事業の利用者数」はそれぞれ97.0%、16,301人と目標値を達成した。 「来館者数」は、49,811人と目標値は達成できなかったものの、市の要求水準を達成している。 以上を勘案し総合評価をBとした。

【サービスの質に関する評価基準】 A: 良好である B: 要求水準達成 C: 良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	仕様書及び事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間内の提出	仕様書に定める期間内に、必要書類が適切に提出されたことを各種報告書類にて確認した。	適
情報管理	個人情報保護体制	個人情報保護体制の整備、個人情報の適切な管理	実地調査にて、登録票等の個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制	情報公開体制の整備	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
安全管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	対応マニュアルの整備、仕様書に定める保険への加入	法人の緊急対応マニュアルにて対応方策を整備していることを確認した。保険証書にて仕様書に定める保険への加入を確認した。	適
	子どもの事故に対する備え	事故防止の取り組み、事故発生時の対応手順の整備	事故防止の取組にて、危険箇所の補修作業を、研修記録にてヒヤリハット研修等を行っていることを確認した。法人の緊急対応マニュアルにて適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく職員配置基準を満たした配置・防火管理者の配置	勤務シフト一覧にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。防火管理者専任届出書にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	常勤職員全員の研修の受講	研修記録にて、常勤職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	子育て支援活動・社会活動等への協力	実績報告書にて、地元団体、自治会、教育機関等との連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用	町田市民の雇用率50%以上	実績報告書にて、市民雇用率が67%であることを確認した。	適
環境配慮	法令の遵守	各法令に基づく必要な書類の提出	フロンの漏えい点検報告書や産業廃棄物管理票交付等状況報告書にて、法令を遵守していることを確認した。	適
	環境負荷軽減の取り組み	提案内容の実施	循環型社会に配慮した施設運営として工作端材を再利用した施設案内板の作成や炊事場残灰の飼料としての活用を確認した。	適
業務仕様書	施設物品の管理	異動時の報告及びたな卸しの実施	物品台帳にて、異動時の報告及び棚卸を適切に実施していることを確認した。	適
	業務仕様書の遵守	施設等の保守点検、その他業務仕様書に定められている業務水準の遵守	点検結果報告書にて、施設の保守点検を適宜、実施していることを確認した。	適

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
理事 会計 事務経	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月6日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適
労 件 働 条	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2024年11月6日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 会計・経理モニタリング、労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度		2024			2025			2026		
項目		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	61,850		61,850	61,162			61,396		
	施設利用料金	2,860		2,638	2,932			3,005		
	自主事業	440		590	484			533		
	その他	181		224	181			181		
	計	65,331	0	65,302	64,759	0	0	65,115	0	0
支出	人件費	30,622		31,265	31,197			31,784		
	管理費	24,999		18,033	24,014			24,205		
	指定事業費	2,590		1,176	2,590			2,590		
	自主事業	700		1,212	480			0		
	その他	6,420		6,420	6,478			6,536		
	計	65,331	0	58,106	64,759	0	0	65,115	0	0
総計(収入-支出)		0	0	7,196	0	0	0	0	0	0

年度		2027			2028		
項目		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	62,193			62,491		
	利用料金	3,080			3,157		
	自主事業	586			644		
	その他	181			181		
	計	66,040	0	0	66,473	0	0
支出	人件費	32,382			32,990		
	管理費	23,993			24,252		
	指定事業費	2,590			2,590		
	自主事業	480			0		
	その他	6,595			6,641		
	計	66,040	0	0	66,473	0	0
総計(収入-支出)		0	0	0	0	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	4.1				
負債比率	70.5				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 経常利益率がマイナスとなっていないこと及び負債比率も100を下回っていることから、今後も安定した施設運営が可能であると考えます。